

## フロアパッチFC

### 1. 特長

- 2液性エポキシ樹脂モルタル。
- コンクリート、木、金属の欠損部の補修に使用。
- 各種素材との接着性が良く、高強度。
- 速硬化性で、同梱のプライマーと併用で湿潤面の施工が可能。
- 水、油、溶剤やアルカリへの耐性が良好。

### 2. 主な用途

- 交通量の激しいコンクリート床を3時間程度で補修する必要がある場合の、速硬化補修に。
- フォークリフトの通行によるダメージを受けた、エキスパンションジョイントの補修に。
- 安全地帯、EC7000AR等の下地調整剤として使用。



フロアパッチFCは、速硬化タイプのコンクリート補修剤で、コンクリート、れんが、石工、鉄又は木材などと接着し、3時間程度で補修箇所を再生できます

### 3. 適用材質

●補修/接着可能な材質●

金属全般      コンクリート      木材      石材      れんが

▲注意を要する材質▲

プラスチック      メッキ処理金属

### 4. 物理的情報

#### 性状

色調 (混合後)	混合比(重量)	
	主剤:硬化剤(本剤)	骨材:本剤
灰色	2:1	8.5:2

※流し込みを必要とする場合には、骨材の比率を落とすことで可能となります。

#### 特性一覧

項目	単位	
外観	—	パテ~ペースト
可使時間	分	25°C於 15
硬化時間	時間	25°C於 3※表-1参照
最小上塗り可能時間	時間	25°C 1
耐熱温度	°C	— 120
塗布作業可能温度	°C	— 16~32
比重	—	樹脂のみ 1.15
	—	骨材混合後 2.18
圧縮強度	MPa	ASTM D695 55
硬度	—	ショアD 85

※ このデータは、全て弊社の研究室にて測定を行い、参考値として掲載したものであり、保証値ではありません。

(表-1)環境温度別、混合/塗布後の硬化時間(6mm厚)

環境温度	硬化時間
2°C	4時間
25°C	3時間
30°C	1時間

### 5. 商品情報

#### 荷姿

商品番号	Stock No.	容量(容積)	塗布可能面積(6mm厚)
207051	13110	10lb(2.08ℓ)	0.4m <sup>2</sup> /セット

#### 適合規格

カナダ 食品安全検査局適合検査 1991年6月承認
------------------------------

#### 重量

主剤	硬化剤	骨材	プライマー主剤	プライマー硬化剤
600g	300g	3,800g	100g	60g





#### 法規制

項目	主剤	硬化剤	骨材
消防法	第4類第3石油類(非水溶性液体)	第4類第3石油類(非水溶性液体)	非危険物
有機則	該当せず	該当せず	該当せず

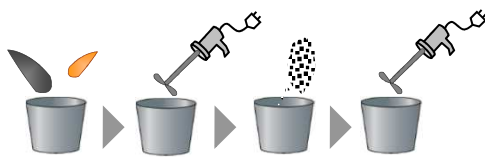
プライマー主剤	プライマー硬化剤
第4類第3石油類(非水溶性液体) 該当せず	第4類第4石油類 該当せず

## 6. 基本的な補修方法


## 1) 下地処理

新設コンクリート	
	コンクリート打設後、常温×28日以上経過していることを確認してください。施工面にレイトランス等の脆弱層がある場合は、サンダー等で除去してください。
古いコンクリート	
	油汚れがある場合は、中性洗剤又は有機溶剤により除去して下さい。また、コンクリート表面が脆い部分については、はつき取って下さい。塗料がある場合は、状態により次の作業を行って下さい。 【剥離】剥離している塗膜や古くなった塗料は、サンディングして取り除きます。 【健全】塗膜は軽くサンド掛けを行ってつやを無くし、有機溶剤等で表面をしっかりと清浄にします。
鉄表面	
	ワイヤーブラシまたはサンドペーパーを使用して浮き錆を落として下さい。ショットブラスト処理又はワイヤーホイールを使った研磨を行うと、接着性は向上します。 油汚れがある場合は、中性洗剤又は有機溶剤により除去して下さい。 表面に塗料がある場合は、状態により次の作業を行って下さい。 【剥離】剥離している塗膜や古くなった塗料は、サンディングして取り除きます。 【健全】塗膜は軽くサンド掛けを行ってつやを無くし、有機溶剤等で表面をしっかりと清浄にします。
湿潤面コンクリート	
	余剰水分(水溜り等)は、スポンジ等により拭き取ります。ただし、濡れ色程度の湿潤状態であれば施工可能。 同封の湿潤面用プライマーを混合、攪拌し、刷毛等により均一に塗布します。 <b>プライマーが未だ硬化していない状態で本剤を塗布してください。</b> ※湿潤面用プライマーは、乾燥したコンクリート下地にも適用可能です。

## 2) 計量・混合

混合	
	主剤を開封する前に容器をしっかりと振って、内容物を攪拌して下さい。主剤と硬化剤を付属の容器に流し込み、両剤を混合します。 2液がしっかりと混ざったら、骨材をゆっくりと全体に流し込み、均一なキメになるまで混合します。缶のフチや底から材料を擦り取るようにして、しっかりと混合して下さい。 ※一度に全量を使用しない場合は、混合比率に従って各材料を計量して下さい。

## 3) 塗布

塗布	
	施工箇所の上にコテを使用してフロアパッチFCを塗布します。表面に層を作るように前後左右に塗り広げます。滑らかに仕上げる為に、もう一度コテで厚く塗ります。 ※可使時間の15分以内(@25°C)に行ってください。 特に滑らかに仕上げる場合は、コテに樹脂が付着しないように全ての塗布作業の前にコテを水に浸け、材料(エポキシ)の付着力を無くします。決して未硬化の材料の上には水をまかないで下さい。

## 7.

## 使用上の注意

- 火気厳禁を励行して下さい。
- 皮膚には付けないように、保護手袋、前掛け等を着用する。また、作業着、手袋等に付着したまま着用しないで下さい。
- 蒸気の吸入は避け、取扱う作業場所には局所排気装置を設けて下さい。
- 夏場、汗をかくような時は、皮膚から吸収しやすいので、特に十分に換気し、顔等露出部分に保護クリームを塗ったり、長袖を着用し、蒸気に直接触れないようにして下さい。
- 一度に多量の材料を混合した場合、急激な発熱を生じる場合がありますので、注意して下さい。
- 可使時間、硬化時間は使用環境温度及び塗布厚みに影響を受けますので注意して下さい。
- 食品等に直接触れる場合は、硬化後、接触面に温水及びアルコールによる洗浄を実施して下さい。
- 使用時以外はキャップをしっかりと閉め、子供の手の届かない、直射日光の当たらない涼しい場所に保管して下さい。
- 廃棄の際は全て硬化させ、廃棄物業者に正規の方法で委託して処分して下さい。
- その他注意事項についてはSDSを参照し、順守して下さい。

## 製造・販売元

株式会社 ITW パフォーマンスポリマーズ &amp; フルイズ ジャパン

- 本社 〒564-0053 大阪府吹田市江の木町30-32 TEL:06-6330-7118(代) FAX:06-6330-7083
- 技術サービスフリーダイヤル 0120-03-4880